

令和2年度第1回 目黒区交通バリアフリー推進基本構想改定及び推進協議会 議事要旨

■開催日時・場所・出席者・次第・配布資料

日時	令和2年12月22日(火) 14時00分～15時00分
会場	目黒区総合庁舎本館2階 大会議室
出席者 委員20名 (出席19名 欠席1名)	委員 寺内委員、丹羽委員、高橋委員、山田委員(欠席)、依田委員、山口委員、小林委員、山本委員、遠藤委員、五味委員(代理:大久保)、木内委員、鈴木委員、五島委員、藤井委員(代理:宮本)、卯月委員、渡邊委員、新井委員、浅川委員、上田委員、中澤委員 事務局 目黒区都市整備部都市計画課 都市計画課長、都市計画係長、都市計画係職員2名
次第	1 開会 2 委嘱状交付、区長あいさつ 3 委員及び事務局職員紹介 4 会長及び副会長の選出 5 改定に向けた進め方の説明 6 閉会
配布資料	1 次第 2 座席表 3 目黒区交通バリアフリー推進基本構想改定及び推進協議会設置要綱 4 目黒区交通バリアフリー推進基本構想改定及び推進協議会名簿 5 (説明資料)目黒区交通バリアフリー推進基本構想改定に向けた進め方 6 (別紙資料)改定に向けた進め方 7 (参考資料1)用語解説 8 (参考資料2)現行計画の特定事業の令和元年度末時点の進捗状況 9 (参考資料3)現行計画改定時のまち歩き点検結果(抜粋) 10 (参考資料4)目黒区交通バリアフリー推進基本構想改定検討会設置要領 11 協議会に関する意見票 12 その他目黒区関係資料(駒場、中目黒、祐天寺、学芸大学、自由が丘、西小山) 13 パワーポイント資料 〔事前配布資料〕 1 現行計画本編

■会議要旨

1 開会	
2 委嘱状交付、区長あいさつ	
3 委員及び事務局職員紹介	
4 会長及び副会長の選出	
<p>会長は、互選により寺内委員に決定。</p> <p>副会長は、互選により丹羽委員に決定。</p>	
会長	<p>限られた空間を様々な方が利用し、事業者、管理者等の様々な立場の方が関わっているため、バリアフリーや計画等を考える時は、様々な立場の方の声を拾うことが大事だと考えている。本協議会はまさにそのような場と考えており、会長及び司会として、皆さんの声を拾っていきけるよう努めたい。</p> <p>会議の場では意見を躊躇する場合もあるかもしれないが、事務局と協力して足りない箇所を補完できるよう、会議以外の場での意見収集も含め、努めたい。委員のみなさんには、計画策定後の進捗管理等についても一緒に考えていただくことになる。目黒区のバリアフリーをより良くしていけるよう、よろしくお願ひしたい。</p>
副会長	<p>バリアフリー基本構想は市民参加のまちづくりとは少し異なると感じている。障害のある方に対する差別解消のため、障害者がどのように街の中で生活ができるのか、ひとつひとつ皆さんと一緒に解決していくことで、快適で住みやすい目黒区になっていくと考えている。</p>
5 改定に向けた進め方の説明	
<p>事務局から配布資料及びパワーポイントスライドにより、改定の経緯、現構想の概要及び進捗状況、改定にあたり今後検討していく事項、改定に向けた取組、及び駅周辺各地区での地域を取り巻く課題などについてを説明。</p>	
会長	<p>本日の会議は、新型コロナウイルス感染症対策のため、1時間程度を目途に会議を終える予定である。事務局からの説明のとおり、意見や質問は、配布資料の意見提出票に記載し、後日提出していただくことも可能である。</p>
委員	<p>中目黒駅や自由が丘駅周辺は整備が進んでおり、車いすの方の動線が確保されていると感じる。</p> <p>目黒区には障害のある方も多く住んでいると思う。障害者にも色々な方がおり、車いすや視覚障害、聴覚障害、最近では発達障害や認知症等の目に見えにくい障害の方もいる。</p> <p>本協議会のメンバーは事業者の方が多いように感じられるため、障害のある当事者にも参加してもらい、策定を進められるとよい。</p>
事務局	<p>現構想策定時には、実際に視覚障害者や聴覚障害者の方とまち歩き点検をして現地の課題を調査した。今回も、障害者団体などと協力し、視覚障害者、聴覚障害者、高次脳機能障害者の方など、様々な方の意見も基本構想に反映することを考えている。</p>
委員	<p>まち歩き点検では、様々な障害の方、事業者の方と現地を歩くことができれば、どのような箇所にもどのような問題があるのかがわかると思う。</p> <p>資料で地区の課題などを細かくまとめていただいているが、自転車や歩行者の安全な通行については記載があるものの、車いすや視覚障害者の安全な通行環境について記載が足りない</p>

	<p>いように感じる。</p> <p>バリアフリー基本構想は一般市民のための計画ではなく、バリアを持った方のためのもので、障害者の方を対象とした記載をお願いしたい。</p> <p>また、国家公務員駒場住宅跡地や自由が丘等の再開発では、計画段階から障害者の意見を取り入れてもらいたい。後から意見を聞くのでは、計画に反映することが難しくなってしまう。特に、聴覚障害の方は物理的な問題より、避難等の情報提供に関して問題が多いため、意見を取り入れながら進めていただきたい。</p>
事務局	今後具体的な内容を検討する中で、適切に対応していく。
会長	<p>本日は初回の会議のため、今後どのような方向で会議を進めていくのかを確認する大事な場であったと認識している。</p> <p>また、本日は時間が限られているため、今後の会議の進め方や、どのように障害者の方に参加していただくかについても、ご意見があれば意見提出票に記載して提出いただきたい。</p>
6 閉会	
事務局	<p>次回協議会は、令和3年5月開催を予定している。</p> <p>まち歩き点検の詳細については、別途調整、確認させていただく。</p>

以 上